

平成28年度 富山県総合防災訓練 参加報告

～全国初のNHK、地域のコミュニティ放送局及びケーブルテレビ局が連携する合同訓練～

北陸総合通信局（局長：吉武 久）は、平成28年8月27日（土）、富山県、砺波市、小矢部市及び南砺市の主催により実施された富山県総合防災訓練に参加し、主会場となった砺波農村環境改善センター付近の当局及び協力機関のブースにおいて、以下の訓練・展示を行いました。

◎ 臨時地デジ中継局の開設訓練

地上デジタルテレビ放送中継局が被災により機能停止したとの想定で、NHK富山放送局が当局に電話で変更申請し、当局がこれを迅速に処理し、その後、NHK富山放送局が非常用送信車を用いて代替中継局を開設する訓練を実施しました。会場内では、実際にフルセグやワンセグのテレビで当該放送波を受信し、視聴できることが確認されました。

◎ 臨時災害放送局の開局訓練

被災者支援情報や生活関連情報を正確かつ迅速に伝達するため、砺波市が地域のコミュニティ放送局であるエフエムとなみの協力を得て臨時災害放送局（FMラジオ放送局）を開局する訓練を実施しました。開局に先立ち、北陸総合通信局は特例措置により電話での免許申請を受け、迅速に処理する訓練を実施しました。臨時災害放送局を模した放送では、富山シティエフエム及びとなみ衛星通信テレビが現地災害対策本部や被災現場（訓練会場）の様子を番組素材として伝送するなど運営面で協力しました。

◎ 災害対策用移動通信機器等の展示

災害発生時に当局から貸与可能な災害対策用移動通信機器である簡易無線機、MCA無線機、衛星携帯電話の他、災害対策用移動電源車の実機・実車を展示しました。訓練では、災害対策用移動電源車からMCA無線機への給電も行いました。

当局ブースには、自治体、事業者、一般市民の方々が来訪し、実際に無線機やラジオを手にとって操作や試聴を体験していただきました。今後も当局では、災害発生に備え平時から関係機関との連携を強化するとともに、各種訓練に全力で取り組んでまいります。



N H K の非常用送信車（臨時地デジ中継局の開設訓練）



当局職員が臨機の措置により電話での免許申請を受け付け（臨時災害放送局の開局訓練）



エフエムとなみ、富山シティエフエム、となみ衛星通信テレビの共同による現場中継（臨時災害放送局の開局訓練）



当局から貸与可能な災害対策用移動通信機器、移動電源車の展示

お問い合わせ先：防災対策推進室 TEL 076-233-4479